

大津信楽線付替工事ニュース

平成28年8月22日

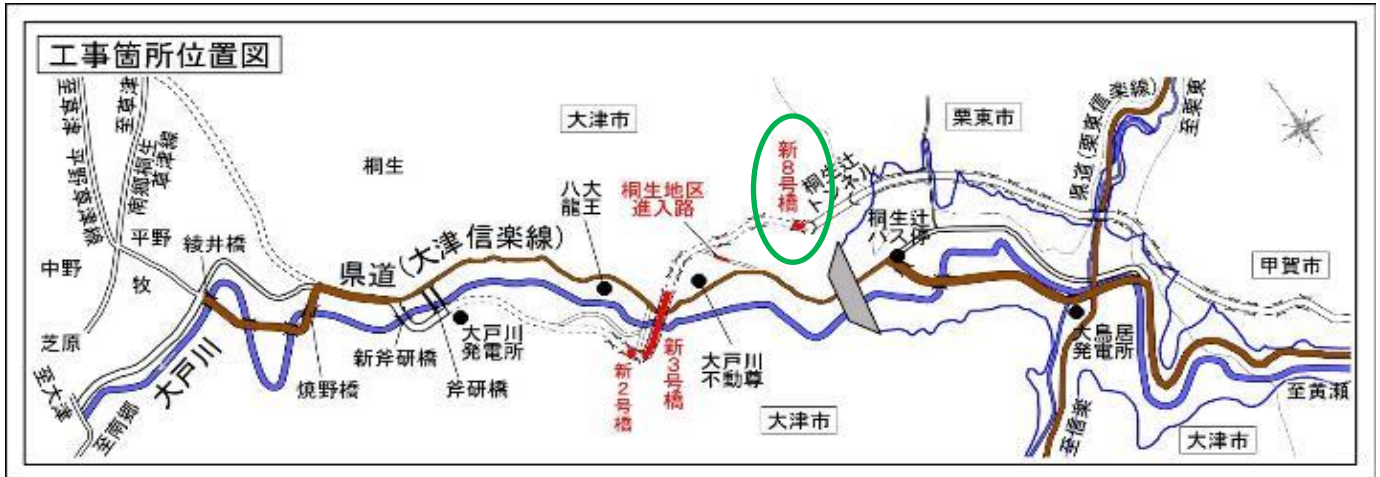


工事ニュース

新期

バックナンバーはQRコードを眺込み大戸川ダム工事事務所HPへ

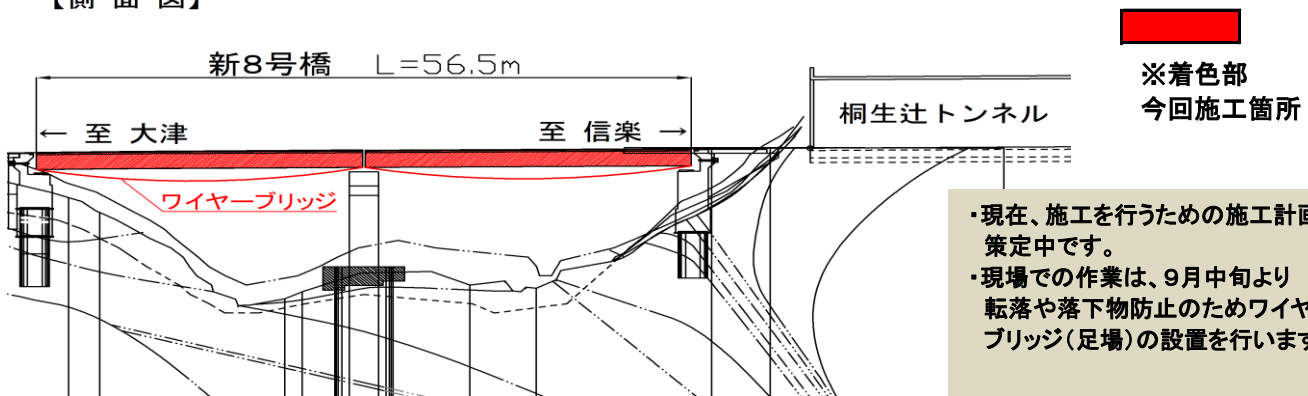
工事名:大津信楽線新8号橋上部工工事 (付替県道桐生辻トンネルから西側に約56m橋桁を施工します)



【完成イメージ】



【側面図】



- ・現在、施工を行うための施工計画策定中です。
- ・現場での作業は、9月中旬より転落や落下物防止のためワイヤーブリッジ(足場)の設置を行います。

現場代理人から一言



大津信楽線新8号橋上部工工事の施工を行う極東興和(株)です。現場を担当する現場代理人の湯浅 功です。今回の工事は、桐生辻トンネルから西側に橋梁を架設する工事です。工事期間中は、信楽町黄瀬五本松バス停前から付替県道を通り工事用車両、工事に使用する機械及び資機材の搬入出を行います。搬入出車両は、桁架設時に大型トレーラー、床版施工時に生コン車が入り出します。

現場代理人:湯浅 功 地域の皆様の安全を第一に工事を進めますのでご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

請負者:極東興和株式会社

(KYOKUTO KOWA)

現場事務所:大津市上田上桐生町地先

(予定)

現場代理人:湯浅 功

携帯電話:090-8718-5750

大津信楽線付替工事ニュース

平成28年8月22日



バックナンバーはQRコードを読み込み大戸川ダム工事事務所HPへ

工事箇所位置図



工事名:大津信楽線新2号橋下部工工事 (大戸川左岸側の橋梁部分の柱を3基施工します)

現場全体写真および施工箇所別作業状況



当現場では、珍しい工法があるんです… 軽量盛土工法

その名とおり軽いんです。”土”という字が含まれますが、土ではありません。主材料は、セメント・水・泡。空気が2/3含まれ、重さは水の半分くらい。土木工事に使用する材料で水より軽いものは、珍しく 土に代わって使用することにより、構造物の重さの軽減等を目的とします。また、当現場のような急傾斜地に用いられることも多く 大型の機械が入れない場所での施工が可能です。

施工状況写真



セメントと水、そしてこの泡を入れて、混ぜます。



出来上がったのが気泡混合盛土材…
通称”エアミルク”
黒ゴマプリンそっくり



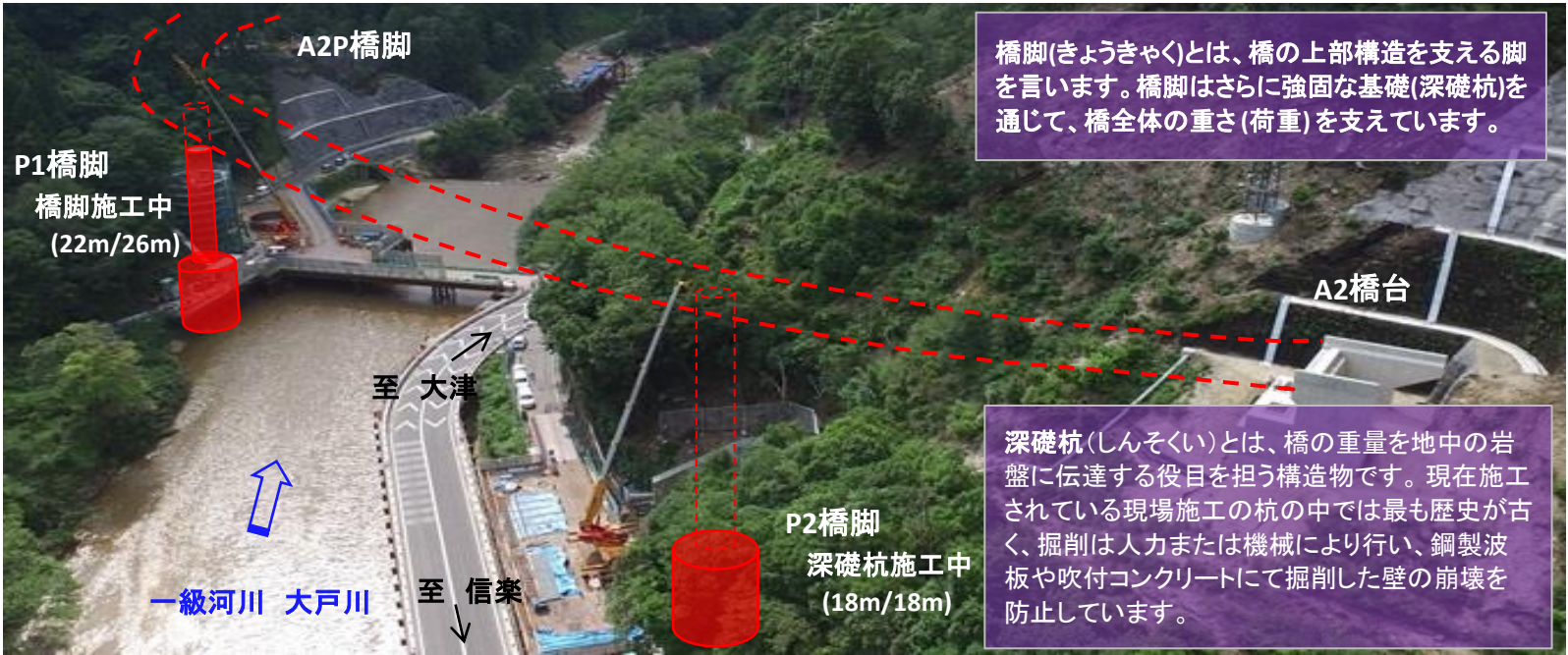
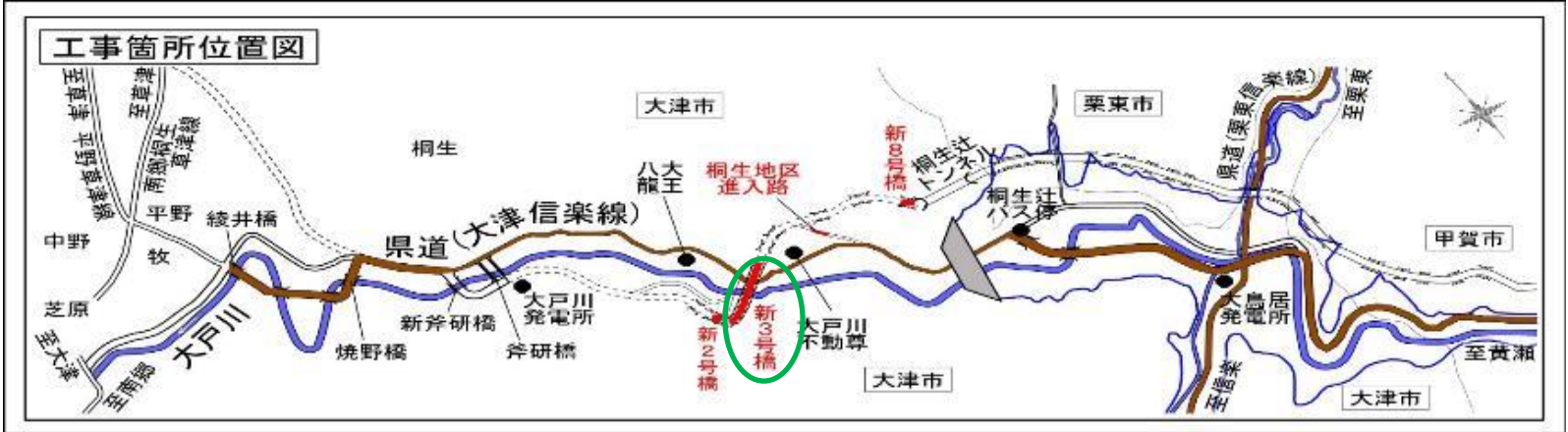
1~3mの高さの枠を建て、そこへ流し込む…その作業の繰返しです。1回の流し込み高さは、1mまでです。

P2橋脚の様子



バックナンバーはQRコードを読み込み大戸川ダム工事事務所HPへ

工事名：大津信楽線新3号橋工事(大戸川の上空約40mを横断する長さ276mの橋梁工事です。)



橋脚(きょうきゃく)とは、橋の上部構造を支える脚を言います。橋脚はさらに強固な基礎(深礎杭)を通じて、橋全体の重さ(荷重)を支えています。

深礎杭(しんそくい)とは、橋の重量を地中の岩盤に伝達する役目を担う構造物です。現在施工されている現場施工の杭の中では最も歴史が古く、掘削は人力または機械により行い、鋼製波板や吹付コンクリートにて掘削した壁の崩壊を防止しています。

県道大津信楽線(大戸川上空)より撮影

熱中症予防の実施



【WBGT(暑さ指数)】
人間の熱バランスに影響の大きい気温・湿度・輻射熱の3つを取り入れた温度の指標であり、熱中症の危険度を判断する数値となります。

まだまだ暑い日が続きます！
現場ではさまざまな熱中症の予防対策『測る』『冷やす』『摂る』を実施し、健康管理に努めています。

1. 体調チェックの実施
2. 水分、塩分の補給
3. 吸湿性、通気性の良いものを着用
4. 休憩所にクーラー設置
5. 日よけや風通しの良い設備の設置



日よけ設備・大型扇風機設置
風通しの良い場所に休憩所を設け、日よけや大型扇風機を設置しています。



健康チェック・熱中飴などの配布



WBGT計測器

【空調服】
服に付いた小型ファンで、外気を取り入れ、体の表面に大量の風を流すことができます。



休憩所にクーラー、冷蔵庫設置し、経口補水液等を配備

川田建設(株) **KAWADA** CONSTRUCTION CO.,LTD.

大津信楽線新3号橋工事事務所 <http://kawadaken.co.jp/construction/otsu/>

〒520-2161

滋賀県大津市上田上桐生町地先

TEL : 077-549-0103

FAX : 077-549-0109



←携帯からは、こちらのQRコードを読み込んでください。HPにつながります。